

ごみ処理費用を取り上げ 健康な生活を守る市政を

〔6学年「わたしたちの暮らしを支える政治」〕

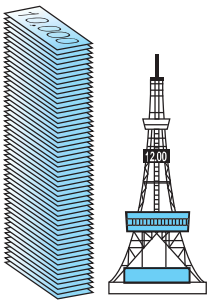
ここでは、札幌市のごみ処理に年間約371億円の税金が使われている事実を切り込み口として、個人でごみ処理をした場合と、税金を使ってまとめて処理した場合を比較しながら、まとめて処理することの良さに気づき、「みんなで作らなければならないことに、みんなから集めた税金を使う」ことの意義について考えていくことをねらいとしています。
注)平成21年7月から家庭ごみ(燃やせるごみ・燃やせないごみ)の有料化が始まりました。この手数料収入は、「ごみ減量・リサイクルの促進」(環境教育・普及啓発の充実)「ごみステーション管理をはじめとした地域における環境活動への支援」などに充てられます。
(参考:札幌市HP><くらし・手続き>ごみ・リサイクル)

ごみ処理関連費

およそ
371億円

1万円札⇒
約371m分

テレビ塔より高い
(約147m)



ごみ処理を支える税

～年間371億円をごみ処理に?～

札幌市の税金のうち、
ごみ処理に371億円
が使われている

ごみを集めて燃やしたり、埋めたりするのに使われている?
清掃工場を建設したり、埋め立て地を確保したりするのに使われている?



除雪関連費用を取り上げ 安全な生活を守る市政を

〔6学年「雪とともに生きる暮らしを支える政治」P58～63〕

世界的に見ても、ひと冬に約5m*の雪が降りながら、約197万人の人口がある都市はありません。

このような気象状況の中でも、市民の快適な暮らしや円滑な経済活動を守るため、札幌市ではひと冬に約262億円の税金を使い、車道や歩道の除雪などを行っています。

子供たちが年間約262億円の税金をどのように除雪に使っているのかを調べ、考えることを通して、除雪の問題を身近な問題として考えることができるのです。

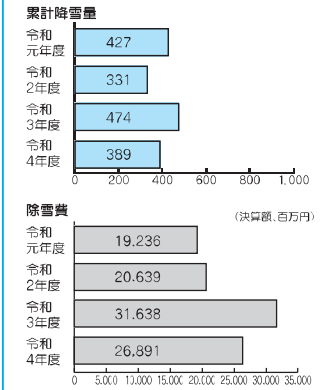
※平成3年から令和2年度の平均値



除雪を支える税

～札幌市の除雪は世界一?!～

札幌市の累計降雪量と除雪費の推移



どうして多くの税金を使ってごみを処理するのだろう?

自分で処理したら

- 燃やせば煙で空気が汚れる
- 埋めればおいがでたり、土が汚れ、環境が悪くなる
- 燃やしたり、埋めたりする場所が問題になる
- 再利用できる物まで捨ててしまう
- 処理に手間と費用がかかる

みんなでお金を出し合って

環境・市民の健康を守る
税
安心・快適な暮らし

市でまとめて処理したら

- 収集車で集めてもらえる
- 清掃工場ですべて燃やすので環境にやさしい
- 再利用したり、資源としてリサイクルすることもできる
- まとめて処理するのでむだがない

環境や市民の健康を守るために、みんなが税金としてお金を出し合って処理しているんだ!
ごみ処理以外に、税金を市民の生活のために使っていることはないかな?

《活動例1》

◆学校の中で税金が使われているものについて調べてみよう

《活動例2》

◆冬の除雪費・雪対策費について調べてみよう

《活動例3》

◆消防・防災に使われている税金について調べてみよう

豆知識

ゴミの量はどれくらい?札幌市の家庭ごみは38.1万tです(令和4年度)。札幌ドーム約2.4個分(38.1万t⇒381万㎡(比重0.1t/㎡)札幌ドーム約158万㎡)

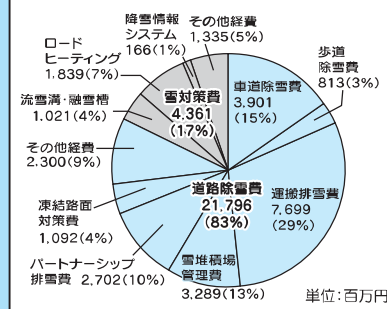
(参考:札幌市HP><くらし・手続き>ごみ・リサイクル)

税金は除雪にどのように使われているの?

板書例

除雪費

(令和5年度 総額261億57百万円)の内訳



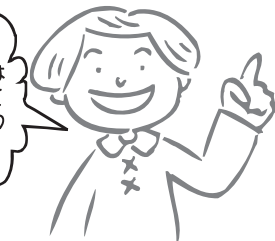
- 雪堆積場
- パートナーシップ
- 排雪
- 新雪除雪
- 凍結路面対策
- 流雪溝融雪槽
- 降雪情報システム
- 道路ヒーティング

札幌の除雪は世界一の除雪だね!

札幌市の除雪にかかわるさまざまなデータ

- 車道除雪延長 5,400km
- 歩道除雪延長 3,000km
- 融雪槽・管設置数 11施設
- 排雪量 1,800万㎡
- 年間除雪予算 262億円

札幌市の除雪はこんなに細かくしっかりと行われているんだね。



調べ学習には以下のHPも参考になる

北海道雪たんけん館
<https://hokkaidogaku.org/yukipro/>

札幌市雪対策室
<https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/>